



# 富田 たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610  
ホームページ：http://www.tomitaku.jp  
メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita\_taku

## 日本共産党杉並区議団の調査で明らかに 施設数の水増しとウソの答弁を追及

私・富田たくは3月7日の予算特別委員会で質疑に立ち、杉並区の集会施設数水増し問題と代表質問への虚偽答弁を告発しました。

### 「見直し」で集会室急増 施設削減の実態を隠ぺい

杉並区が東京都に毎年報告する「公共施設状況調査」では、区の施設再編整備計画の影響で集会施設箇所数・延面積が大幅に低下しています。2019年度には人口ひとり当たりの集会施設面積は23区で下から2番目と最低レベルに落ち込んでおり、党区議団はその実態を告発し、追及してきました。

ところが、昨年提出された報告書(2020年度)では、集会施設箇所数も延面積も大幅増加しました。



予算特別委員会で集会施設の水増し問題と虚偽答弁問題を追及する私・富田たく

区議会第一回定例会の代表質問で私がその経緯を質すと、区長からは施設数の集計方法を変更し「東京都に確認の上」報告書を提出したと答弁がありました。

#### 【水増しにより集会施設数・延べ面積が急増…】

##### ■2019年度 公共施設状況調査

	施設数	延べ面積
見直し前	291施設	15,781㎡

##### ■2020年度 公共施設状況調査

	施設数	延べ面積
見直し後	346施設	21,326㎡
見直し前	284施設	14,766㎡

2020年度から施設数・延べ面積が大幅増加。見直し前の評価では施設数・延べ面積は減少。

#### 【集会施設に加えた定員2名の施設の事例】

名称	面積
ピアノ室 ※1	約13㎡
楽器練習室 ※2	約9㎡

※1 高井戸地域区民センター ※2 西荻地域区民センター

### 都「区」の電話は提出後 区も事実関係認める

党区議団は事実関係を確認するために、東京都に行き、担当課長同席のもと応対職員に経過を聞きました。その結果、区の2つのウソが明らかになりました。一つ目は「電話があったのは報告書が提出された後」、二つ目は「電話では、集会所として計上する具体的施設の話はなかった」というものです。

これは、杉並区が見直しを正当化するために「都に事前に確認した」との答弁が虚偽であることを示すものです。

次ページへ続く

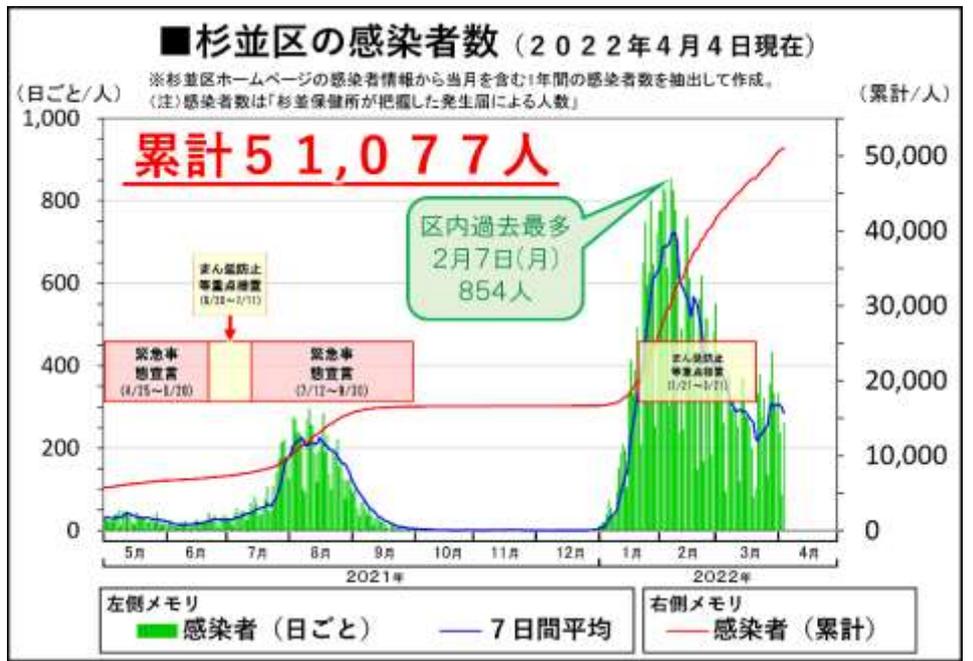
前頁の続き

予算特別委員会で、事実経過を追及したところ、区も委員会中に都に問合せし、見直しに關する区からの電話は提出後だったことを認めました。しかし、謝罪や答弁修正はしないという態度でした。

## 定員2名でも

## 「集会室」に…

党区議団の調査で、水増しのために新たに集会室に加えた施設のなかには、定員がたった2名で面積9㎡程度の「楽器練習室」等も複数含まれていたことも明らかになり



ました(前ページの表参照)。施設再編で集会室を減らしたことの追及をかわすために、このような偽りの報告を総務省に提出していたのです。杉並区の区政運営に都合の悪い事実を隠ぺいし、水増しや虚偽答弁を繰り返す杉並区の姿勢は異常です。

## いきものデータ

- ◆和名: クサボケ
- ◆学名: *Chaenomeles japonica*
- ◆分類: 被子植物>真正双子葉類>バラ類>バラ目>バラ科>ボケ属



隣にはピンクがかかった蕾もありました。

名前「クサ」が付いていても草ではなく、「梅」と付いていても梅ではなく、動物の名付け方は面白いですね。

名前「草」が付いていますが草花ではなく、れっきとした樹木です。ちなみに盆栽で人気のある品種の「長寿梅」は梅の仲間ではなく、クサボケの仲間だそうです。

ボケの木は中国原産ですが、本種は日本原産の野生種で関東地方の西側から四国、九州などに分布します。樹高が低く山野の斜面などを這うように枝を伸ばすことからクサボケと呼ばれるようになったとのこと。



少し小ぶりなクサボケの花

庭や公園などで植えられる桃園川緑道で出会ったクサボケ(草木瓜)です。オレンジがかかった鮮やかな朱色の花を勢いよく咲かせていました。隣には白とピンクが混ざった蕾もありました。

## 杉並のいきもの紹介108 桃園川緑道の「クサボケ」の花

日本共産党発行

スcoop連発!!  
 政治の真実を伝える!



【ご購入の連絡先】  
 ◇日本共産党 杉並地区委員会

日刊 ●月 3,497円  
 日曜版 ●月 930円

TEL : 3314-5551  
 FAX : 3318-1492

なんでもご相談ください!

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

メール : info@tomitaku.jp